4 移植後の適切な水管理で早期の茎数確保を図りましょう。
6 各品目の栽培管理の注意点を確認しましょう。
8 ~高機能性精米・米穀乾燥調製貯蔵施設（ひがしかわライスターミナル）の運営開始に向けて~
10 トピックス
11 『年金無料相談会』開催のお知らせ
12 来月のカレンダー

大雪清流 てっぺんだより

JA Higashikawa Public relations magazine Daisetsu Seiryu Teppen Dayori

特集:「ひがしかわアグリ2050宣言」の実践
資源米生産ならびにライスレジン製造事業

みずと くらす。 JAひがしかわ

6 2023
vol.598

「ひがしかわアグリ2050宣言」の実践

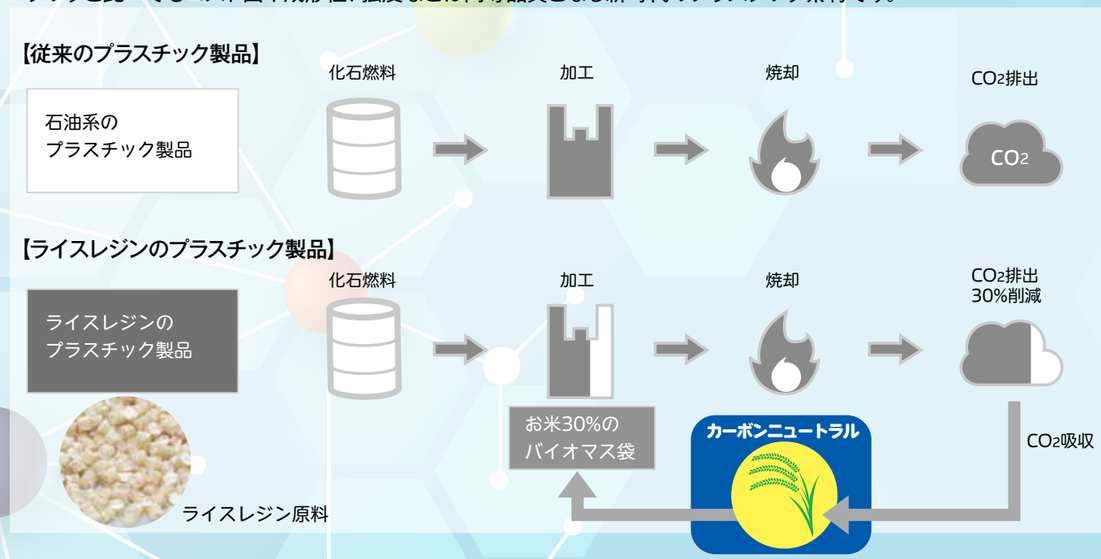
資源米生産ならびにライスレジン製造事業

ＪＡひがしかわは、SDG ｓに賛同し、脱炭素化など環境負荷軽減農業を推進する「ひがしかわアグリ 2050 宣言」の具体的な取り組みとして、お米由来のプラスチック（ライスレジン）用の資源米生産と利用促進を北海道内で初めて実施いたします。

「ライスレジン」とは

お米由来の国産バイオマスプラスチックであり、原料となるポリエチレンなどに精白米を50~70%混ぜることで、従来の石油系プラスチック含有量を大幅に減らすことができます。

また、その原料となるお米は、ふるい上の規格品以外に特定米穀、屑米、破砕精米なども使用することが可能なことから、SDGsの実践やCO2増減に影響を与えない「カーボンニュートラル」の性質を持ちながら、従来のプラスチックと比べてもコスト面や成形性、強度などは同等品質となる新時代のプラスチック素材です。



「ライスレジン」を使用した製品

現在、国内では「ライスレジン」を使用したアメニティセットや自治体指定のごみ袋などSDGsの取り組みの一環として様々な製品が活用されています。

【自治体指定ごみ袋】

【アメニティセット】

【食器類】

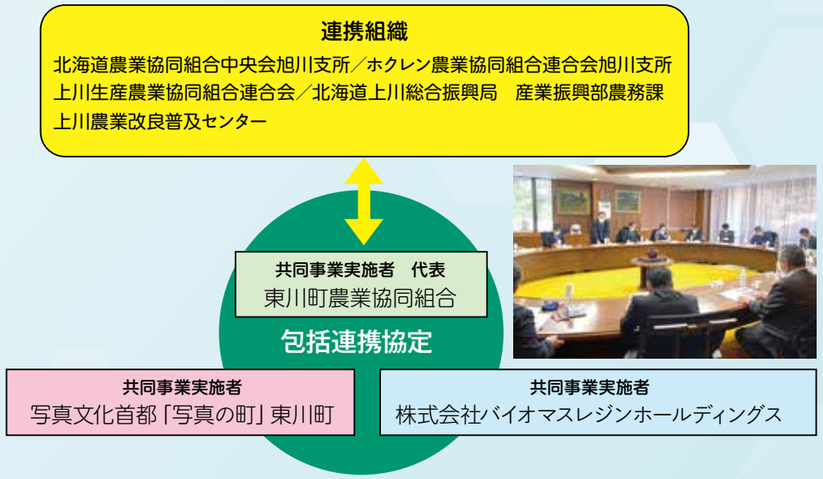
北海道内初となる資源米生産の取り組み

ライスレジン製造、製品の地元利用を促進するため、東川町・㈱バイオマスレジンホールディングス・ＪＡひがしかわの3者が共同実施者となり、関係機関・団体が参画した「上川・ひがしかわライスレジン連携協力推進会議」が本年2月に設立されました。

これに伴い、ＪＡひがしかわと東川町稲作研究会では、水稲作業集約による「水張面積の維持拡大」、「水稲経営の安定化」、「環境負荷軽減」を目標に掲げ、新たな水田活用米穀の用途として道内初となる資源米生産を行います。同時に復元田など土中窒素を利用した肥料コスト低減化とスマート農業機械を活用した育苗、田植作業省力化栽培の試験圃を設置し、2ヵ年にわたり調査研究して参ります。

※資源米試験栽培の詳しい内容につきましては、てっぺんだより7月号に掲載いたします。

【上川・ひがしかわライスレジン連携協力推進会議　イメージ図】



包括連携協定 調印式の開催

5月12日（金）には、資源米生産圃場にて各関係団体を参集し、3者が包括的な連携のもと相互に協力し、地域における資源米生産ならびにライスレジン製造事業および技術開発拠点整備等を推進することを目的とした包括連携協定の調印式を開催しました。

資源米生産圃場には資源米生産の取り組みや「上川・ひがしかわライスレジン連携協力推進会議」関係機関が記載された看板が設置され調印式では看板除幕も執り行われました。

【協定書署名】
左から（株）バイオマスレジンホールディングス神谷代表取締役CEO、菊地町長、樽井組合長

【看　板】

今後の展望

今後は東川町とも連携した中で、ライスレジン製品の積極的な地元利用を図りながら、本年度の資源米試験栽培によって得られた情報を基に「資源米栽培体系モデル」の確立を目指し、上川管内（北海道）における「ライスレジン」活用モデル市町村となるよう、原料生産から製品利用までを一貫して行う様々な取り組みを展開していきます。

移植後の適切な水管理で早期の茎数確保を図りましょう。

移植後の水管理はとても重要な作業となります。水管理の注意点を確認し、初期生育促進、早期の茎数確保を図りましょう。

稲作

1. 移植後の水管理を確認しましょう。

（1）日中は止め水管理で水温上昇

水田は、水温の上昇に伴って地温も上がります。日中は止め水をして水温上昇を図りましょう。また、入水は水温の差が小さい早朝もしくは夜間に実施し、不要な掛け流しはしないようにしましょう。

（2）移植直後の水管理と分げつを促進する水深

晴天が続く時は、**平均水深２～３㎝の浅水管理**を行い、水温を高めるとともに、初期生育・分げつ促進を図りましょう。天気予報により**低温や強風が予想される場合（最高気温15℃以下）は、５～7㎝の水深**にしましょう。

2. 幼穂形成期を確認しましょう。

（1）幼穂の確認

幼穂形成期の確認から前歴期間･冷害危険期を判断します。平均的な生育の株の主茎(親穂）を3～5本程度抜き取り、カッターナイフ等で縦切りにして幼穂長を測ります。幼穂長が平均2㎜に達した日が幼穂形成期です。

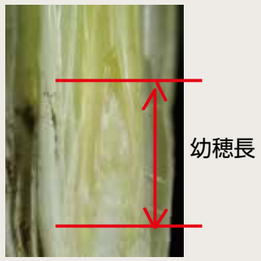


写真１　幼穂形成期の穂の姿（２㎜）

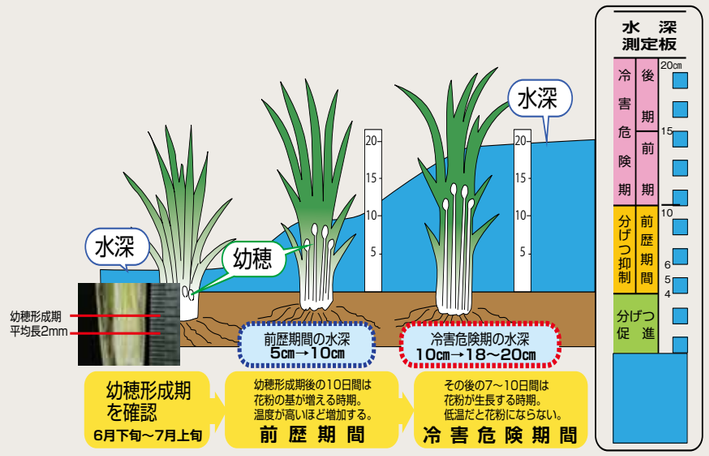


図１　幼穂形成期からの水管理

（2）前歴期間・冷害危険期の適切な水管理（※図１参照）

＜前歴期間＞

前歴期間の水管理はしっかり行いましょう。（幼穂形成期から約10日間）

水温上昇（21℃以上）により花粉数が増加し、稔実歩合が高まります。この期間の最大水深は10cm を限度とし、日中は止め水にしましょう。また、茎数が少ない場合、幼穂形成期から5日間は5cm の水深にして分げつを促進しましょう。

＜冷害危険期＞

幼穂形成期から11日目～17日目の7日間が冷害危険期となります。

低温にさらされると、花粉の発育が悪くなり不稔籾が増加し、収量低下に繋がるため、なるべく18cm 程度の水深を確保しましょう。

3. 病害虫の発生に注意しましょう。

いもち病の発生は少ないですが、低温や日照不足などの気象状況によっては注意が必要となります。また、一斉防除期間には可能な限り「殺虫・殺菌」効果のある混合剤を使用しましょう。「アカヒゲホソミドリカスミカメ」は、斑点米を生じさせ品質低下の要因となってしまうため防除の徹底が必要となります。薬剤防除だけでなく、畦畔雑草の刈り取りなど併せて実施しましょう。

表１　殺虫・殺菌効果のある混合剤（※一部抜粋）

薬剤名	適用病害虫	希釈倍数（反当り）	使用時期	備考
ダブルカットエクシード フロアブル	いもち病 ウンカ類・カメムシ類 ツマグロヨコバイ	３００倍 ２５Ｌ	穂揃い期まで	1,000 倍 60 ～ 200L/10a ラジヘリ 8 倍 800ml/10a
ブラシンキラップフロアブル	いもち病 ウンカ類 カメムシ類	３００倍 ２５Ｌ	収穫１４日前	1,000 倍 60 ～ 150L/10a ラジヘリ 8 倍 800ml/10a

4. 除草剤使用上の注意点

○適期散布及び薬剤の選定に注意しましょう。

除草剤の種類によって、効果のある草種や使用時期が異なるため、自身の圃場にどんな雑草があるかしっかりと確認しましょう。また、雑草の生育は早いため、可能な限り早期の除草剤散布が望ましいです。

○除草剤散布後は止め水管理を行いましょう。

水深３～５ｃｍで必ず止め水で行い、散布後1週間は落水やかけ流しを避けましょう。田面が露出しそうな場合や栽培管理上入水が必要な場合は、静かに入水しましょう。

※除草剤の選定についてのご相談は営農指導課（℡ 82-2124）または資材課（℡ 82-2054）までご相談ください。

各品目の栽培管理の注意点を確認しましょう。

気温の上昇に伴い、ハウス内温度・水管理に加え、病害虫の発生が増加する時期となります。気象変化に十分注意した栽培管理を行いましょう。

野菜

1. 品目ごとの栽培管理を確認しましょう。

〇施設野菜

①トマト

＜適正温度＞　日　中：20～28℃　　夜　間：12～15℃

＜灌水量＞　通　常：1.0～1.5L/日　　高温時：1.5～2.0L/日

(1) ハウス内換気や遮光を行い、日中は光合成に適温である25℃～28℃を基本に管理を行いましょう。30℃以上になると花粉に悪影響を及ぼすため注意しましょう。

(2) 第4～5段花房着果率向上のために、1～2花房当たり3～4果程度となるよう摘果を行いましょう。

(3) 3段目開花後から樹勢を確認し、開花ごとに追肥を行いましょう。

②ピーマン

＜適正温度＞　日　中：23～30℃　　夜　間：15～18℃

＜灌水量＞　通　常：2.0～3.0L/日　　高温時：3.0～4.0L/日

(1) 32℃を超える温度になると落果や奇形果の要因となるため、なるべく30℃を超えないよう注意しましょう。

(2) L・M中心の収穫とし、着果負担を軽減させ樹勢の維持を図りましょう。

(3) 整枝は採光と通気性を良好に保ち、病害虫発生を低減する効果があります。内側の混みあった枝を整理し、今後伸ばしていく主枝を決め、誘引を行いましょう。

③軟白長葱

＜適正温度＞　日　中：15～22℃　　夜　間：10～12℃

(1) 25℃を超える温度になると生育停滞を招くため、高温期はなるべく25℃を超えないよう遮光資材等を活用しましょう。

(2) 収量確保のため、長さよりも太さを重視した栽培管理を実施しましょう。

(3) 水分の要求量は多いが土を握ると手が僅かに濡れる程度の土壌水分にし、多灌水にならないようにしましょう。

(4) フィルム処理は適期に行い、倒伏や病害虫の発生に注意しましょう。

〇軟白処理

フィルム処理の目安　定植後：65～75日後
草　丈：65～80cm
茎　径：14mm
葉　鞘：20mm

軟白処理後にネギはほとんど太らないため、フィルム処理前まで太さを確保しておきましょう！

④ほうれん草

＜適正温度＞　15～20℃

(1) ほうれん草は耐寒性がありますが、高温に弱く、25℃を超えると生育不良になりやすいため、遮光やハウス内換気などの対策は必ず実施しましょう。

(2) 6～8月に播種する作型は長日により、とう立ちとなりやすいため、とう立ちが遅く耐暑性のある品種を選定するなど、栽培には注意してください。

〇露地野菜

⑤スイートコーン

＜適正温度＞　日　中：22～30℃　　夜　間：15℃前後

(1) 茎葉の生育は、幼穂形成期（葉数5～8枚頃）に急速に伸び、その時期を目安に、追肥を行って下さい。1回目⇒本葉4～7葉目　2回目⇒本葉8～雄穂出始めの頃を目安に行い、株元ではなく、根の先端部分が多いうね間に施す。また、絹糸抽出後の追肥は効果が低いので注意してください。

(2) 出穂、開花、受精の時期に水分が不足すると不稔の要因となるため、注意が必要です。

⑥ブロッコリー

＜適正温度＞　茎　葉：18～20℃　　花　蕾：16～18℃

(1) ブロッコリーは25℃を超える温度になると生育停滞の要因となります。

(2) 定植は、本葉3.0～3.5枚程度の苗を根鉢が十分形成されたときに定植しましょう。

(3) セル苗は老化しやすいので、定植時期を逃さないように注意してください。

(4) 高温乾燥条件下では、生育抑制、遅延を招くので、灌水や散水できるところでは積極的に実施しましょう。夕方か朝の温度の低い時が効果的です。

資材課よりお知らせ

露地野菜の干ばつ対応に
全面噴霧散水タイプの灌水チューブです。

「スミサンスイR露地ワイド」
最大散水幅　10m

「スミレイン40」
最大散水幅　16m

2. 今後発生する病害虫に注意しましょう

気温上昇に伴い、病害虫被害の発生が増加するとともに害虫の発生サイクルが早まるため、適期防除を実施しましょう。また、圃場周辺の除草や圃場内をきれいに保つことが病害虫予防に繋がるため、改めてご自身の圃場を確認してみましょう。

【スリップス被害】

【コナガ幼虫】

※ピーマンにて「ネコブセンチュウ」被害が見られております。株の萎れや生育不良が見られる場合は「ネコブセンチュウ」による被害の可能性があります。ネコブセンチュウに効く農薬もありますので営農指導課（℡82-2124）または資材課（℡82-2054）までご相談ください。

～高機能性精米・米穀乾燥調製貯蔵施設（ひがしかわライスターミナル）の運営開始に向けて～

令和6年4月頃より開始する「高機能性精米・米穀乾燥調製貯蔵施設（ひがしかわライスターミナル）」の運営に向け、事業の中核となる精米工場のオペレーション（商品製造・出荷ほか）や品質管理を習得するためホクレンパールライス石狩工場ご協力のもと、米穀課 外崎係長・菊地担当2名が4月10日（月）から6月9日（金）の期間で研修しております。

○研修内容

- メーカーによる精米技術講習
- 玄米荷受工程、玄米精選工程、精米工程、精米精選工程、包装工程、出荷工程、品質管理各工程の製造現場においての研修
- 施設設備保全や精米事業に関わる関係法令などの概要について研修

外崎係長

菊地担当

今回は、ホクレンパールライス石狩工場 添田工場長に研修中の様子や精米工場の運営管理についてお話を伺ってきましたのでご紹介いたします。

ホクレンパールライス工場長
添田広司 氏

○JA職員2名の勤務の様子

一字一句逃さない意気込みで、熱心に当工場の取組について研修頂いてます。

○精米工場運営で特に重要となる部分について

お客様の様々なご要望にお応えするため、設備・プラント内容も当然重要ですが、そのプラントを最大限発揮するためには、品質方針に基づき、従業員とともにブランド構築を目的とした品質、衛生、生産管理の継続した維持と向上への取組が重要になってきます。現在は、ISO9001認証や国際認証規格となるFSSC22000の取得により、食品安全マネジメントシステムも取り入れながら職員の意識向上や品質の維持・向上に努めています。

○ホクレンパールライスの品質管理について

製品は、独自の品質基準を設定し、品質の維持・管理に努め、日々安全・安心なパールライス製品の製造を目指しています。また、より良い品質のパールライス製品を提供する活動の一環として、品質向上委員会を組織し、労働安全衛生・フードセーフティ、フードディフェンス、設備保全等の観点で、従業員による定期的な監査・検証などを行い、各工程が継続的、効果的に工夫・改善を行い、品質の維持・向上に努めています。

○JAひがしかわ精米事業に対して一言

北海道米の販売拡大に向けて共に盛り上げていきましょう。

JA金賞健康米

海外輸出事業

なお、高機能性精米施設は本年8月ごろより着工が開始され、令和6年3月の完工・試験運営後の本稼働を予定していますが、導入される設備や運営方法については、今後開催予定の組合員説明会にてご報告させていただきます。

JA HIGASHIKAWA Topics

年金友の会　定期総会開催

5月10日（水）、JAひがしかわ2階ホールにて年金友の会定期総会が4年ぶりに開催されました。開催に先立ち、菊地町長から『未来へのまちづくりについて』と題し講演をいただきました。総会では、令和2年4月より3年間の活動自粛のため、活動を再開したく様々な活動計画を提案し、全て可決されました。今年度からは、初の試みとして、パークゴルフ大会を2回開催する予定です。また、7月下旬には親睦旅行（上川方面）など楽しい企画を計画しています。会員も随時募集中です。皆さんも年金友の会に入会しませんか？

年金定期貯金の販売について

販売期間	：	令和5年4月3日（月）～ 令和6年3月29日（金）
対象者	：	当JAで年金を受給されている方
期間	：	3年
預入金利	：	0.05%（店頭金利+0.048%） 初回満期時までとし、満期日以降の適用金利は満期日時点の店頭標準金利が適用となります。
預入金額	：	300万円まで

JA HIGASHIKAWA Topics

第45回北海道神宮神饌田御田植祭斎行

5月11日（木）、北海道神宮に奉納するお米を栽培する神饌田にて、北海道神宮神饌田御田植祭が執り行われました。当日は、雨模様で風も強いあいにくの天気ではありましたが、田植えの際には、雨も上がり早乙女と介助役が水田に入り、今年の豊作を祈願し田植え歌に合わせて早苗を植えました。秋には抜穂祭が斎行され、収穫されたお米は北海道神宮新嘗祭で北海道神宮の祭壇に奉納されます。

JAひがしかわ野球部が発足いたしました！

4月29日（土）、町民グラウンドにてJAひがしかわ野球部の練習が行われました。部員は、経験者・未経験者関係なく13名が所属し、休日や、仕事終わりに週1～2回3時間程の練習を行っています。

	氏　名	
監督	機械燃料課	砂金　浩司
主将	米穀課	田中　季次
副主将	青果課	垣内中　陽向
	管理課	菅原　翔太
	営農指導課	角谷　草太
	米穀課	髙橋　航晟
	青果課	髙橋　飛雄馬
	管理課	田渕　博之
	営農指導課	中島　悠治
	共済課	細野　健吾
	営農指導課	丸谷　真司
	営農指導課	吉田　颯太
	機械燃料課	渡邊　尊

5月17日（水）東川町役場野球部と練習試合

野球部が出来てから初めての練習試合で、メンバー同士で声をかけあい、良い雰囲気で戦うことができ、結果11対3と初戦を快勝で終えることが出来ました！

	1	2	3	4	5	6	計
東川町役場	0	0	0	0	0	3	3
JA ひがしかわ	3	0	2	5	1	／	11

5月25日（木）ホクレン旭川支所と練習試合

初回から2点を奪い、順調な出だしでしたが、すぐに流れを掴まれてしまい、結果13対3の完敗となりました。今回の試合は、課題が多かったため、今後の練習で改善していきます。

	1	2	3	4	5	6	計
JA ひがしかわ	2	0	0	0	0	1	3
ホクレン旭川支所	0	3	2	2	0	6	13

6月12日（月）には、初の公式戦「上川管内JA野球大会」があります。当日、最大限のパフォーマンスを行い、悔いが残らないよう限られた練習に精一杯取り組みます。

皆様の応援の程よろしくお願いいたします！

『年金無料相談会』開催のお知らせ

「年金のもらい忘れ」ありませんか？

JAひがしかわでは、地域の皆様の暮らしをサポートする幅広い事業や社会貢献活動を行っています。年金保険制度への疑問・質問や受給手続きなどさまざまなご相談をお受けする「年金無料相談会」を開催いたします。年金の専門家であります社会保険労務士を招き、わかりやすく丁寧に個別のご相談に応じます。

当日は混雑が予想されますので、事前にお電話でのご予約を承ります。

と　　き　　令和5年7月5日（水）　午前9時～午後3時
と こ ろ　　東川町西町1丁目5番1号　JAひがしかわ事務所　役員控室
相 談 員　　年金相談員　社会保険労務士　高松　氏
申込受付　　6月30日（金）迄にJAひがしかわ金融課（℡82-5010）にご予約下さい。
※相談の際は、年金手帳、年金証書、基礎年金番号通知書、認印をお持ち頂くとより具体的なお話ができます。

早期発見、早期治療のために人間ドックを受診しましょう！

ご家族、大切な方のために、そして何よりご自身のために受診をおすすめします。
■旭川厚生病院「人間ドック」予約状況

2023年7月

日	月	火	水	木	金	土
						1 ×
2 ×	3 △	4 ×	5 ×	6 ×	7 ×	8 ×
9 ×	10 △	11 ×	12 ×	13 ×	14 ×	15 ×
16 ×	17 ×	18 ×	19 ○	20 ×	21 △	22 ○
23 ×	24 ○	25 ×	26 ○	27 ×	28 △	29 ×
30 ×	31 ○					

2023年8月

日	月	火	水	木	金	土
		1 ○	2 ○	3 ×	4 ○	5 ×
6 ×	7 ○	8 △	9 ○	10 △	11 △	12 ×
13 ×	14 ○	15 ○	16 ○	17 ○	18 ○	19 ×
20 ×	21 ○	22 △	23 △	24 ×	25 △	26 ○
27 ×	28 ○	29 ○	30 ×	31 ○		

正組合員（本人・同居家族）
准組合員限定
人間ドック検診費用助成
厚生病院での一般受診料金
44,000円が
31,900円に！
※オプション検査は助成対象外

男性：月曜日・水曜日・金曜日、女性：火曜日・木曜日
予約表の見方：○10名以上の空き　△残りわずか　×予約が埋まっています
お申込み順となるためご希望日が埋まっている場合もございます。
人間ドックの申し込みや、お問い合わせは営農指導課（℡82-2124）まで

2023年 6月の予定

1	木	スタンド通常営業　平日土曜　午前7:30～午後7:00 日曜祝日　午前8:30～午後5:00
2	金	
3	土	資材課営業　午前8:30～午後12:00
4	日	資材課営業　午前8:30～午後12:00
5	月	5の付く日（スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き）
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	資材課営業　午前8:30～午後12:00
11	日	資材課営業　午前8:30～午後12:00
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	5の付く日（スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き）
16	金	
17	土	資材課営業　午前8:30～午後12:00
18	日	資材課営業　午前8:30～午後12:00
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	農業用廃プラスチック処理受入れ
23	金	農業用廃プラスチック処理受入れ
24	土	資材課営業　午前8:30～午後12:00
25	日	5の付く日（スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き） 資材課営業　午前8:30～午後12:00
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	

2023年 7月の予定

1	土	スタンド通常営業　平日土曜　午前7:30～午後7:00 日曜祝日　午前8:30～午後5:00 資材課営業　午前8:30～午後12:00
2	日	資材課営業　午前8:30～午後12:00
3	月	
4	火	
5	水	5の付く日（スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き）
6	木	
7	金	

理事会の動き

第7回 理事会　日程：令和5年5月6日（土）

【議決事項】

議 案 1 号　業務執行方針について

農業用廃プラスチック処理受け入れのご案内

搬入日程：令和5年6月22日(木)･23日(金)
時　　間：午前9時～正午、午後1時～午後3時まで
場　　所：西5号北41番地　キトウシ森林公園家族旅行村　第二駐車場

ビ 農業用ビニール

ハウス・トンネル用被覆ビニール

ポ 農業用ポリエチレン

マルチフィルム・肥料袋・農薬ポリ容器・
ハウスバンド・灌水チューブ（ゴム製不可）

空 空容器等

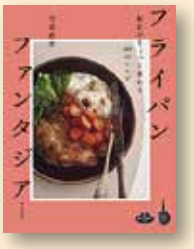
空ボトル・空袋（紙・プラ）アルミ内装紙袋は、
農薬容器に分類します。
※農薬容器等のボトルは3回以上洗い流し、袋（紙・プラ）は中身を空にしてから持ち込んでください。

★フレコン袋に「ビ」・「ポ」・「空」と記入して分別してください★

泥や水が付着していると重量が増加し、料金が余分にかかってしまいますので落としてから搬入ください。
当日スムーズな受入れができるようご協力をお願いいたします。

お問い合わせはJAひがしかわ営農指導課　TEL 82-2124

農協文庫 新刊



フライパンファンタジア
毎日がちょっと変わる60のレシピ

たまさんの食べられる庭
自然に育てて、まるごと楽しむ

まんがでわかるJA総代会資料の読み方

●葬儀・法要のご用命は…24 時間フリーダイヤル

JA事業推進係　0120 － 82 － 2125へ

〒071-1495　北海道上川郡東川町西町1丁目5番1号　TEL0166-82-2121　発行所/東川町農業協同組合　責任者/樽井　功　編集者/営農販売部　営農指導課